

坂町が元気になる 地域資源を考える ワークショップ



坂町の未来が
楽しくなる
お知らせ新聞★

No. 2

平成28年2月29日(月)
坂町の地域資源を活用しよう!号
主催: 坂町
作成: くれシェンド

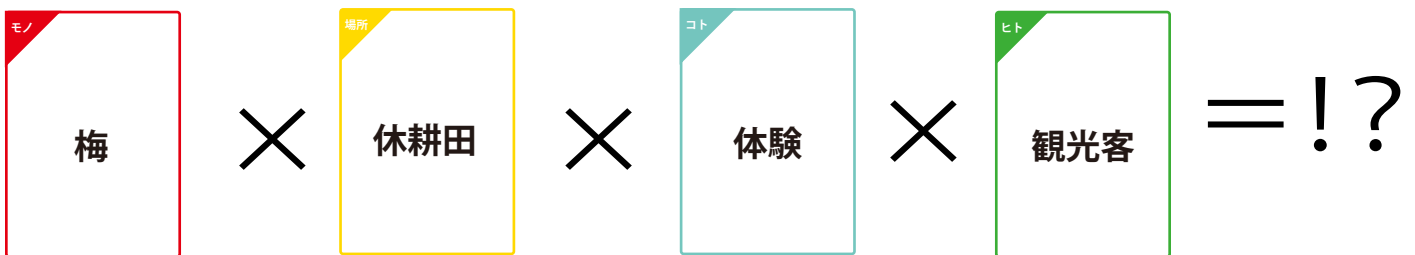
第2回目「坂町の地域資源を活用しよう!」の ワークを行いました。 「初めまして!私のパートナーは〇〇さんです。」



今回はワークショップを円滑に進めるため、グループのコミュニケーションを深める手法として自己紹介を兼ねた「他己紹介^{たご}」を行いました。まず、ペアになりお互いに自己紹介します。次に、今聞いたパートナーのことをグループ内の方に紹介します。情報を整理し、伝えることで相手のことを深く知ることができます。この手法は社会でのコミュニケーションツールとして使えます。皆さんも試してみてくださいはいかがでしょうか。

「どんな組み合わせが出来ましたか?」

グループ内での自己紹介が終わり次は本題のワークショップを行いました。前回のワールドカフェワークショップで出た地域資源の意見を整理し「モノ」、「場所」、「コト」、「ヒト」の4種類に分類したカードを作成しました。ワークでは、カードを組み合わせ将来、特産品となるストーリーを考えました。



○【牡蠣】×【空家】×【起業】×【町外】

→【美味しい牡蠣が食べれる牡蠣小屋スポットを作る】

○【牡蠣の殻】×【女性】

→【牡蠣の殻を使った化粧品を開発し、熊野の化粧筆とコラボする】

その他にも意見を出してもらい、最後に各テーブル事でまとめて発表をしました。



第3回目のワークショップはこれまでのワークショップの総まとめになります。

みなさんと協力をして一緒に坂町が元気になる地域資源について考えていきましょう!